

6/13

ゲタ箱の中でアート作品とふれあう

第12回ゲタ箱展



大田原市芸術文化研究所において、6月13日から28日まで第12回ゲタ箱展を開催しました。

旧両郷中学校で使用されていた下駄箱を展示場所としたゲタ箱展は、アートをより身近に感じていただけるよう、作品に触れることができるユニークな展覧会です。国内外から集まったアート作品125点を2週間に渡り展示し、たくさんの方にご鑑賞いただきました。

現在、芸術文化研究所HPで展示された作品を公開しておりますので、ぜひご覧ください。



6/13

めざせ未来の大相撲力士

大相撲二子山部屋による相撲教室



美原公園相撲場において、大相撲の二子山部屋から二子山親方、相馬、三田、小滝山、駿太の5名をお招きし、那須地区の小中学生を対象とした相撲教室を開催しました。

当日は、29名の小中学生が参加し、四股や股割り、すり足にぶつかり稽古などが行われました。

地元出身力士4名が指導にあたるということもあり、大粒の汗を流しながら大変盛り上がる相撲教室となりました。

6/17

郷土の偉人・大関和の生き方を学ぶ

田中ひかるさん教育講演会



紫塚小学校において、大田原中学校区地域学校協働本部・大田原中学校区三校連絡協議会主催、大田原西地区生涯学習推進協議会共催の教育講演会が行われました。

「明治のナインゲール 大関和物語」著者の田中 ひかる さんを講師に迎え、「大関和のひたむきな生き方を伝えたい」との熱心な語りに、児童たちは真剣な眼差しで聞き入りました。

講演会后、田中さんは児童と一緒に学校の給食を楽しみ、交流を深めました。

6/20

大関和の生涯や功績を紹介

特別企画展入場者数1万人セレモニー



今年の3月14日から那須与一伝承館で開催している特別企画展「近代看護の先駆者・明治のナインゲール大関和」の入場者数が、6月20日に1万人に達しました。これを記念して、セレモニーを開催しました。

1万人目の方には、連続テレビ小説活用推進事業キャラクター「チカちゃん」関連グッズや、特別企画展の図録などの記念品を贈呈しました。

特別企画展は11月3日(火)まで開催していますので、この期間中にぜひご覧ください。次はあなたが2万人目になる・・・かもしれません。

6/21

日頃の成果を発揮

大田原市消防団消防操法競技会



消防団の日頃の訓練を披露する、消防操法競技会が開催されました。

消防操法は、火災における基本的な消防技術と、安全かつ確実な行動を習得するためのものであり、消防団員が現場で迅速かつ確かな消火活動を行うための基礎となります。

今年は小型ポンプを有する分団が競技会に出場し、これまで積み重ねてきた訓練の成果を存分に発揮され、優勝した第5分団をはじめ各出場チームとも規律ある力強い操法を披露しました。

7/1

県代表として全国・関東大会へ

親園 WINS・大田原・佐久山ブルーファイターズ表敬訪問



市内の小学生女子ソフトボールチーム「親園 WINS」と「大田原・佐久山ブルーファイターズ」が、それぞれ栃木県代表として全国大会と関東大会に出場することとなり、市長を表敬訪問しました。

市長は、「大田原の風を吹かせてほしい。どんな時でも声を大きく、最後まで諦めずにプレーしてください」と激励しました。

選手たちは、大田原市、そして栃木県の代表としての誇りを胸に、大舞台での健闘を誓いました。

市内から2チームが県代表として大舞台に挑む快挙に、今後の活躍への期待が高まります。

7/2

世代を超えた七夕の思い出

親園小学校七夕づくり



親園小学校にて1・2年生とその祖父母の方たちによる祖父母交流会(七夕づくり)が行われました。

世代を超えた交流会では、折り紙で飾りを作ったり、短冊にそれぞれの願いを込めて笹に飾ったりと、終始笑顔で過ごす時間となりました。

児童たちが一生懸命作る姿を祖父母が優しく見守り、ときには手伝うその光景はとてもほほえましく、心温まる交流となりました。

願いと共に華やかに彩られた七夕飾りをみて、児童たちは達成感で笑みがこぼれていました。

7/7

優良建設業者を表彰

令和8年度大田原市優良建設業者表彰式



令和7年度に優秀な成績で工事を完成させた建設業者の表彰を行いました。

表彰を受けた業者は次のとおりです。おめでとうございます。

- 土木部門：株式会社 舘林工業
七浦建設 株式会社
- 舗装部門：天野建設 株式会社
那須土木 株式会社
株式会社 舘林工業
- 水道部門：有限会社 野崎工業